

活動名称 (40字以内)	TOPS2023(Tokyo Oxford Programme of Summer 2023)																
団体名等	TOPS2023(Tokyo Oxford Programme of Summer 2023)																
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順														
	<input checked="" type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査														
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input checked="" type="checkbox"/> 面接														
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		16~18 人														
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動																
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動																	
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う																
	<input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う																
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む																
	<input type="checkbox"/> 含まない																
参加資格等	学部学生及び大学院生 (期間の一部参加も可能。過去に参加した学生も応募可能。)																
活動期間	2023/8/6(日) ~ 2023/9/4(月)	主な活動予定場所	英国オクスフォード大学・その他														
	4週間																
目的	オクスフォード大学が世界に誇る二つの学問、「西洋古典学(Classics)」と「法学(Common Law)」を、直接、現役教員から少人数(8名以内)で学ぶとともに、チュートリアル(教員1対2)と3000ワードのエッセイライティング(英語)、さらにロンドンの法律事務所・裁判所などを見学し、「知的にタフ」になることを目指す。最終週は、ケンブリッジをまわってスコットランドの古都エジンバラ大学にて各自プレゼンテーションをおこなう。																
具体的な内容 (800字程度)	<p>8月6日 東京発、オクスフォード ジーザス・コレッジ(Jesus College)着、入寮、オリエンテーション</p> <p>第1週、第2週：「古典学と法学」の授業 1科目9時間(90分6回) 原則法律系2科目、古典系(フランス文学・哲学も含む)2科目受講。合計4科目、最大6科目受講可能。 <input checked="" type="checkbox"/> 古典学 Homer, Songs and Society, Tragedy, Comedy, Latin Literature etc. <input checked="" type="checkbox"/> 法学 Roman (Civil) Law, Torts, Contract, Advanced Totrs, Advanced Contract <input checked="" type="checkbox"/> ゲストによるレクチャー(法律、古典、国際関係論等)</p> <p>8月12日オクスフォード郊外(ロッツウォルズ)旅行 8月16日ロンドン法曹学院・裁判所見学</p> <p>第3週：チュートリアル(tutorial)とエッセイ 現役オクスフォード大学学生から、チュートリアルを受ける。また、受講科目の中から1科目を選び、3000ワードのエッセイを書く(提出締切は9月10日) 8月23日ロンドンの法律事務所・Mayer Brown、会計事務所、シンクタンク・PwC London訪問</p> <p>第4週：ケンブリッジ、エジンバラ訪問 8月27日 オクスフォードからケンブリッジにバスで移動 8月28日 ケンブリッジ大学にて大学院生及び教員による研究発表会 8月29日 ケンブリッジからエジンバラへバスで移動 8月31日 エジンバラ大学にて大学院生及び教員による研究発表会 9月1日 エジンバラ大学にて最終プレゼンテーション、英国人審査委員による評価、表彰、お別れディナー 9月3日 エジンバラ発(現地解散) 9月4日 日本着</p> <p>* 新型コロナウイルスにより渡航が困難ないし不可能な場合であっても、オンラインでイギリスと日本を結んで可能な限り実施する予定である。5月の連休明けに方針を決定する。 * 各学部における期末試験の日程のため東京発が遅れざるを得ない場合も、授業時間を調整するなど個別に対応できる。事前に連絡すること。</p>																
備考	<p>・参加申し込み者と順次、面談を行う。申請書を本部社会連携推進課体験活動推進チームに提出の際、大学院法学政治学研究科・法学部の溜笥教授(tamaruya@j.u-tokyo.ac.jp)宛にも送付する。第1回説明会前から順次面談を行うので、溜笥教授までメールすること。希望者は早めに申し込むこと。</p> <p>・参加希望者は、以下の3回の説明会(模擬授業も行う)に全て出席して欲しい。 第1回説明会：4月22日(土)15時~(場所：青山学院大学・渋谷キャンパス) 第2回説明会：5月27日(土)15時~(場所：立教大学・池袋キャンパス) 第3回説明会：6月24日(土)15時~(場所：東京大学・本郷キャンパス)</p> <p>・体験活動の締め切り日まで申込みを受け付ける。面談は、第1回説明会の前でも行う。面談場所は、本郷キャンパス 法学部3号館7階溜笥研究室、またはZoomで行う。 ・参加者は体験活動推進チーム主催の事前オリエンテーションの出席必須。</p>																
参加するための費用 [*]	内 訳(1名当たり)	その他 [*] 特記事項は以下に記載															
	<table border="0"> <tr> <td>授業料</td> <td>230,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>宿泊費</td> <td>210,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他費用</td> <td>60,000</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>航空券</td> <td>実費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>500,000円+実費</td> <td></td> </tr> </table>	授業料	230,000	円	宿泊費	210,000	円	その他費用	60,000	円	航空券	実費	円	計	500,000円+実費		<p>宿泊には食事がつかない。ただしキッチン完備で近くにスーパーがあるので、自炊することができる。 総額：現地交通費、授業料も含め、航空運賃・食事を除いて、50万円を原則6月末に指定口座に納入してください(※参加人数と為替レートにより変動)。 プログラム終了後清算します。オンライン開催費用は25万円程度の見込み。</p>
授業料	230,000	円															
宿泊費	210,000	円															
その他費用	60,000	円															
航空券	実費	円															
計	500,000円+実費																
		奨励金額	活動後に算出														
ウェブサイト等	<p>オクスフォード大学 ジーザス・コレッジ https://www.jesus.ox.ac.uk/ Mayer Brown: https://www.mayerbrown.com/ PwC: https://www.pwc.co.uk/</p>																